

今月の主な内容

- 「ワークライフバランスフェスタ東京2012」を開催しました1
- 第3期 東京都雇用・就業対策審議会を開催しました2
- 技能五輪大会結果報告 東京都代表選手27名が入賞！2
- 〈取材レポート〉「職業訓練校生徒作品展 12」を開催しました3
- 平成23年「中小企業の賃金事情」調査結果4
- 大田区アクティブシニア就業支援センター「大田区 いきいき しごと ステーション」開設4
- 〈東京労働局からのお知らせ〉東京新卒応援ハローワーク、東京外国人雇用サービスセンターが新宿に移転5
- セミナー・職業訓練・講習等募集情報
(労働相談情報センター、職業能力開発センター、東京しごとセンター)5~6

働き方を見直すいきいき職場を応援！



ワークライフバランスフェスタ東京2012

を開催しました



WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2012

東京都では、ワークライフバランスの「いま」がわかるイベント「ワークライフバランスフェスタ東京2012」を、2月3日(金)に東京ビッグサイトで開催しました。当日は、人事労務担当者や中小企業の経営者などの方々を中心に約4,300人の方にご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。

▼東京ワークライフバランス認定企業認定状授与式

「東京ワークライフバランス認定企業」への認定状授与式では、応募23社(延べ応募取組組数25件)の中から、認定された12社に前田産業労働局長から認定状が授与されました。平成20年度の開始以来、認定企業は合計44社となりました。

認定企業の優れた取組としては、業務マニュアルの作成による業務の平準化、ボランティア休職制度の実施・推進、妊娠・出産を理由とした退職者の再雇用制度の設定、多様な働き方でも適正に評価できる人事評価体制の整備などがありました。

▼パネルディスカッション

「ワークライフバランスの実現には、個人と企業に何が必要なのか!?」と題し、進行役にフリーアナウンサーの小島奈津子氏、パネリストに(株)ワーク・ライフバランス代表取締役社長の小室淑恵氏、中央大学教授の山田昌弘氏、(株)ダンクソフト(昨年度認定企業)代表取締役の星野晃一郎氏、(株)NTTデータの堀川佐渡氏を迎え、パネルディスカッションを行いました。



まず、ワークライフバランスを推進するための方法、メリット、効果について議論が行われました。小室氏は、タイムマネジメントが不可欠であるとし、残業禁止や在宅勤務の制度化のほか、個々の社員が取り組める方法を紹介しました。毎朝その日の予定を15分単位で決め、就業後に振り返るというもので、これにより、自分の足りないスキルに気付くことができ、また、時間あたりの生産性をあげていくことができる、と説明しました。星野氏の会社では、現在IT化の推進に取り組んでおり、労働時間の短縮や、遠隔地でも同時に仕事を進められる、などのメリットを紹介しました。

ワークライフバランスの実現のために必要なこととして、小室氏は、時間あたりの生産性で社員を評価すること、トップの意識改革、自社に合ったワークライフバランス制度の導入が重要であると話しました。堀川氏は、企業としては、トップを含む社員全員が必要性について意識を持つこと、個人としては、他人の立場に立って考えることだと話しました。



▲前田産業労働局長から認定企業12社に認定状が授与されました。

最後に山田氏は、今後日本は、働きやすく、かつ成果をあげる企業を増やしていかなければ、良い人材が活躍の場を求めて海外に出て行ってしまうのではないかと懸念し、ワークライフバランスを進める必要性について説きました。

会場には、開始前から立ち見が出るほどの人が集まり、大盛況のうちに終了しました。

▼基調講演

株式会社資生堂代表取締役副社長の岩田喜美枝氏が「ワークライフバランスで会社を元気に！人生を豊かに！」と題し基調講演を行いました。

岩田氏は、ワークライフバランスの必要性を説明した上で、その実現方法について、自社の取組を交えながら説明しました。例えば、仕事と育児の両立支援としては、育児により短時間勤務をせざるを得ない社員に対し、カンガルースタッフという代替要員を雇う制度の導入や、男性の育児休業取得を促進するため、2週間以内の育児休業を有給とするなどの方法を紹介しました。また、働き方の見直しとして、部門・事業所単位でワークライフバランスを推進するための行動計画を作成させたり、リーダーの評価項目に「働き方の見直し・労働生産性の向上」を追加し、管理職層からの改革を行うなどの方法を紹介しました。

最後に、社員を正しく評価するためには、時間あたりの生産性で判断しなくてはならないとし、これからの課題として取り組んでいきたい、と締めくくりました。

▼セミナースペース、認定企業ブース、出展企業・団体ブース

会場内のセミナースペース、認定企業ブース、出展企業・団体ブースでは、参加型のワークショップや取組内容の紹介等が行われました。また、会場内には交流スペースも設けられ、認定企業や出展企業・団体との情報交換の場として賑わいました。



【問い合わせ先】

産業労働局雇用就業部労働環境課 03-5320-4649
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/equal/ikiiki/>

第3期 東京都雇用・就業対策審議会を開催しました

平成24年2月1日(水)に、東京都庁内にて、第3期東京都雇用・就業対策審議会が開催されました。この審議会は、雇用及び就業の促進、職業能力の開発並びに労使関係の安定を図ることを目的に設置された知事の附属機関で、学識経験者のほか、事業者、労働者を代表する24人で構成されています。平成14年に設置され、現在で第3期目となります。第1回目となる今回は、「社会ニーズの変化に的確に対応する雇用就業施策のあり方について」をテーマとして、佐藤広副知事から審議会会長の佐藤博樹氏(東京大学大学院情報学環教授)に諮問文が手渡されました。

今後、9月頃に「中間のまとめ」を発表し、12月頃に答申が出される予定です。

審議経過等詳細は、TOKYOはたらくネット(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>)をご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部調整課 ☎03-5320-4733



▲佐藤広副知事から諮問を受ける佐藤博樹審議会会長

技能五輪大会
結果報告

東京都代表選手27名が入賞!

～選手団が東京都産業労働局長を表敬訪問しました

金賞
4名

銀賞
9名

銅賞
10名

敢闘賞
4名

平成23年12月16日(金)から12月19日(月)にかけて、静岡県他3県にて23歳以下の青年技能者が競う「第49回技能五輪全国大会」が開催されました。東京都からは、総勢21職種56名の選手が参加し、全国から選抜された40職種1066名の選手たちと技能レベルの日本一を競いました。

東京都選手団は、日頃職場などで培った技能をいかに発揮し、金賞4名、銀賞9名、銅賞10名、敢闘賞4名の計27名入賞という素晴らしい結果となりました。また、東京都選手団は全国2位の成績をおさめ、優秀技能選手団賞を受賞しました。

平成24年1月26日(木)には、東京都選手団の皆さんが前田東京都産業労働局長を表敬訪問し、今大会の結果を報告しました。前田局長は、「どのくらい練習しましたか」など、入賞者一人ひとりに声を掛け、日頃の努力の成果を賞賛しました。



▲前田局長から賞賛を受ける入賞者の皆さん

【競技の様子】

【入賞者一覧】



▲金賞 中山 夢友さん
(貴金属装身具)



▲金賞 岩橋 瞳さん
(洋菓子製造)



▲金賞 我妻 彩加さん
(ウェブデザイン)



▲金賞 加藤 駿一さん
(とび)



◀都立城東職業能力開発センター足立校住宅内外装仕上科の生徒も入賞しました(写真は銀賞入賞の金子理紗さん(タイル張り))

【東京都代表選手 参加職種(21職種)】

旋盤、タイル張り、配管、電気、左官、家具、建具、建築大工、貴金属装身具、フラワー装飾、美容、洋裁、洋菓子製造、西洋料理、日本料理、レストランサービス、造園、情報ネットワーク施工、ITネットワークシステム管理、ウェブデザイン、とび

賞	職種	選手氏名	所属
金賞	貴金属装身具	中山 夢友	学校法人 水野学園 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ
	洋菓子製造	岩橋 瞳	専修学校 日本菓子専門学校
	ウェブデザイン	我妻 彩加	学校法人 電子学園 日本電子専門学校
	とび	加藤 駿一	向井建設 株式会社
銀賞	タイル張り	金子 理紗	東京都立城東職業能力開発センター 足立校 住宅内外装仕上科
	左官	藤平 惇希	有限会社 藤平工業
	家具	永合 崇暉	清水建設株式会社 東京木工場 (東京都立城東職業能力開発センター 足立校 木工技術科修了生)
	家具	平石 恵実	清水建設株式会社 東京木工場 (東京都立城東職業能力開発センター 足立校 木工技術科修了生)
	貴金属装身具	後藤 香	学校法人 水野学園 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ
	フラワー装飾	鈴木 奈実	日本フラワーデザイン専門学校
銅賞	フラワー装飾	細井 祐里	日本フラワーデザイン専門学校
	ウェブデザイン	大澤 春那	学校法人 電子学園 日本電子専門学校
	とび	野中 俊宏	向井建設株式会社
	建具	斎藤 将輝	有限会社 阿佐ヶ谷製作所
	フラワー装飾	坂本 秀将	日本フラワーデザイン専門学校
	フラワー装飾	星 彩由美	日本フラワーデザイン専門学校
	西洋料理	椿 愛里	東京誠心調理師専門学校
	造園	高倉 智幸	株式会社 和泉園
	レストランサービス	木村 光宏	株式会社 東京會館
	ITネットワークシステム管理	山中 涼輔	株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー
敢闘賞	情報ネットワーク施工	福島 和幸	株式会社 関電工 情報通信システム本部
	ウェブデザイン	町田 広義	学校法人 電子学園 日本電子専門学校
	ウェブデザイン	深津 千恵	学校法人 電子学園 日本電子専門学校
	配管	高田 翔平	西原工事株式会社
	洋裁	小林 璃奈	Rey洋裁
	造園	小野田 佑輔	株式会社 大場造園
	日本料理	河口 甚馬	水月ホテル鶴外荘

取材レポート

～技を見る・つくる・買う～

アイドルリング!!!も応援に来てくれました

「職業訓練校生徒作品展 12」を開催しました

1月11日(水)・12日(木)の2日間、新宿駅西口イベントコーナーにて、「職業訓練校生徒作品展 12」が開催されました。このイベントは、都立職業能力開発センターや都内の認定職業訓練校で学ぶ生徒が製作した作品の展示や、ものづくり体験等を通じて、都民の皆様に、職業訓練やそこで習得できる技能について紹介し、理解を深めていただくために実施しています。あわせて、優秀作品は表彰しており、日頃の訓練の成果が存分に発揮された素晴らしい作品が並びました。

工作教室では、都立職業能力開発センターの指導員が手ほどきをしなが、キーホルダー、塗箸、袋物の型染め、アクリル製ペン立ての製作を体験していただきました。また、認定職業訓練校では、ハンドマッサージ、和木づくり、銅製ホイッスル、ミニゴザ、名刺入れ、ゆかた着付の体験ができ、多くの来場者の方に楽しんでいただきました。

展示作品の販売も行われ、都立職業能力開発センターの生徒が製作した木工製品はとても人気があり、抽選会により購入者を決定していました。

2日目の12日(木)には、女性アイドルグループ「アイドルリング!!!」の皆さんが終日参加され、会場は大いに盛り上がりしました。

【問い合わせ先】東京都職業能力開発協会 ☎03-5211-2352～4



▲いよいよ開催!(11日のテープカット)



▲「アイドルリング!!!」のみなさん(12日オープニング)



「アイドルリング!!!」のみなさんも、ものづくりを体験(写真は銅製ホイッスル製作。東京都板金高等職業訓練校)



▲産業労働局長賞受賞作品(上製本ハードカバー)(東京製本高等技術専門学校)



◀産業労働局長賞受賞作品(立式ランプシェード)(東京障害者職業能力開発校スキルワーク科)

▼特急電車モデル(都立城東職業能力開発センター溶接科)



▲くつの展示・即売(都立城東職業能力開発センター台東分校製くつ科)

東京都が用意する
低利の個人ローン

「さわやか」「すくすく・ささえ」

～東京都中小企業従業員生活資金融資制度のご案内～

	個人融資「さわやか」	子育て・介護休業者支援融資「すくすく・ささえ」
用 途	生活費、レジャーに、様々な用途に	妊娠・子育て期間中の費用 介護休業期間中の生活資金に
限 度 額	70万円(特例100万円)	100万円
年 利	1.8%(平成23年4月1日現在)	1.5%(平成23年4月1日現在)
返 済 期 間	3年以内(70万円超は5年以内)元利均等月賦返済	5年以内(一部措置期間の設定あり)元利均等月賦返済
お申込み先	中央労働金庫 ☎0120-86-6956	中央労働金庫 ☎0120-86-6956 (社)東京都信用組合協会 03-3567-6211

※その他要件があります。また、融資に当たっては審査があります。

※TOKYOはたらくネット

(<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/fukuri/yushi/>)
もご覧ください。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部労働環境課

☎03-5320-4653

家内労働者・個人事業主の皆様のための傷病共済

「あんしん共済」に加入しませんか?

病気やケガにより仕事ができなくなった場合に、共済金をお支払いします。

あんしん共済
の 特 徴

あらゆる病気やケガが対象で、休業時の生活保障を目的としています。
入院はもちろん、通院や自宅療養の場合でも共済金をお支払いします。

加入対象者

- ①都内在住・在勤の専門的・家内労働者
- ②都内在住・在勤の従業員4人以下の製造業または製造小売業を営む個人事業主
- ③上記①②の家族従業員

加入対象年齢

満15歳から69歳の方が新規でご加入いただけます。

申し込み方法等詳細は

<http://www.tokyo-kosha.or.jp/support/fukuri/kyosai/anshin/>
をご覧ください。

【問い合わせ先】(公財)東京都中小企業振興公社

☎0120-816093

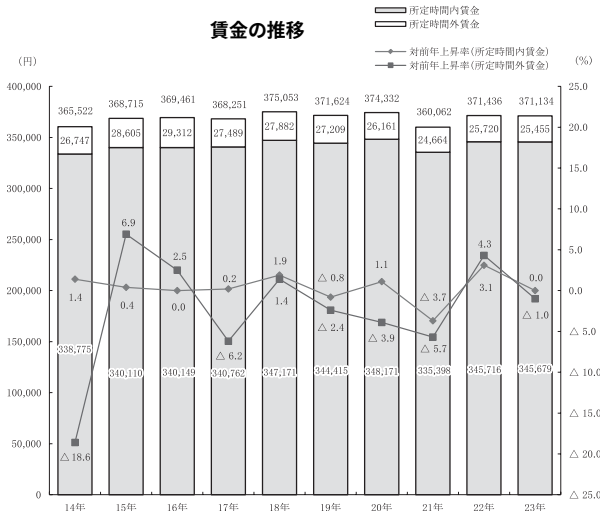
平成23年「中小企業の賃金事情」調査結果

東京都では、中小企業の皆様に、賃金をはじめとした労働条件改善の資料としてご利用いただくため、毎年、都内中小企業（従業員300人未満）における賃金等の実態を調査しています。このたび、その調査結果がまとまりましたので、お知らせします。今回の調査では、隔年調査項目の「労働時間」及び「休日・休暇」も調査対象としています。

●調査結果の概要●

○所定時間内賃金はほぼ横ばい、所定時間外賃金は1.0%減少（平成23年7月）

所定時間内賃金（月額）は345,679円（41.5歳）で、前年調査より37円（△0.01%）減少し、ほぼ前年度と同様の水準となりました。所定時間外賃金（月額）は25,455円（41.5歳）で、前年調査より265円（△1.0%）減少しました。



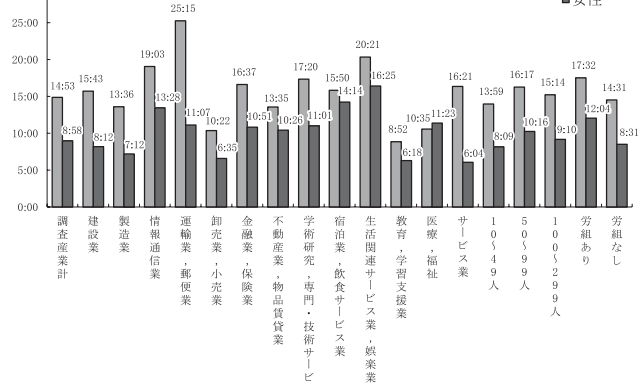
○賞与は5.2%増加（平成22年7月～平成23年6月）

賞与の平均支給額（年額）は881,299円で、前年調査（837,550円）より43,749円（5.2%）増加しました。

○所定外実労働時間は男性は減少、女性は増加（平成23年7月・隔年調査）

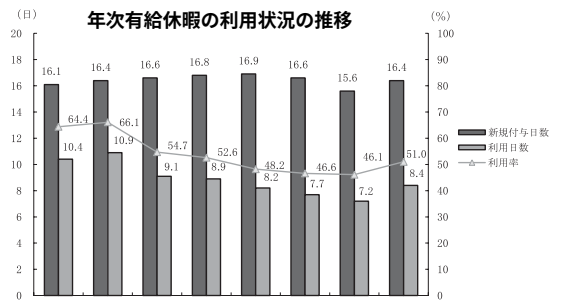
所定外実労働時間は、男性が14時間53分、女性が8時間58分でした。前回調査（平成21年）に比べて、男性は16分減少、女性は9分増加しました。また、産業別にみると、最も多いのは男性では「運輸業、郵便業」、女性では「生活関連サービス業、娯楽業」となりました。最も少ないのは男性では「教育、学習支援業」、女性では「サービス業」でした。

7月の月間所定外実労働時間（産業別、企業規模別、労働組合の有無別）



○年次有給休暇の利用日数・利用率は増加（平成22年8月～平成23年7月・隔年調査）

年次有給休暇の利用日数は8.4日、利用率については51.0%となり前回調査（平成21年）に比べて利用日数は1.2日、利用率は4.9ポイント増加しました。



調査結果詳細は、産業労働局のホームページをご覧ください。
<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/>

【問い合わせ先】

東京都労働相談情報センター事業普及課 ☎03-5211-2248

高齢者の「働きたい」「雇いたい」を応援します！

大田区アクティブシニア就業支援センター「大田区 いきいき しごと ステーション」開設

平成24年2月1日（水）に大田区アクティブシニア就業支援センター「大田区 いきいき しごと ステーション」がオープンしました。アクティブシニア就業支援センターとは、おおむね55歳以上の「働きたい」高齢者の方と、高齢者を「雇いたい」事業主の方に対して、支援を行っている地域密着の高年齢者無料職業紹介所です。アクティブシニア就業支援センターが独自で集めた地域の高齢者向けの求人情報が自由に閲覧でき、NPOやボランティアなど多様な働き方についての情報も提供しています。ぜひ、ご利用ください。

大田区アクティブシニア就業支援センター

「大田区 いきいき しごと ステーション」（運営：大田区社会福祉協議会）

◆開設時間：午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く）

◆所在地：〒144-0051 大田区西蒲田七丁目49番2号 大田区社会福祉センター7階

電話：03-5713-3600 FAX：03-5713-3602

☆JR・東急蒲田駅より徒歩3分



▲2月3日（金）には開所式が行われました

労働相談情報センターのセミナー

☆セミナーの募集は、全て申込み先着順です。定員に達した場合は、申込み受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。
 ☆TOKYOはたらくネット (<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>) から申込みができます。

日時	セミナー名	講師	場所	定員	申込み先・問い合わせ先
3月8日(木)、 12日(月)	18時30分～ 20時30分 派遣で働くときに知っておきたい基礎知識	弁護士 佐々木 亮 氏	東京都八王子労政会館	60名	労働相談情報センター(飯田橋) 03-5211-2209

都立職業能力開発センターキャリアアップ講習

在職者向け

職業能力開発センターのキャリアアップ講習3月受付分
 おもに平日夜間や休日に実施する仕事に役立つ短期講習

- ◆講習 屋上・壁面緑化システム、消防設備士甲種第1類受験対策、HTML5とCSS3によるホームページ作成、ビジネスにおける情報リテラシー、創業者のための経営戦略基礎講習等 全52コース
- ◆対象 現在働いている方で都内在住または在勤の方
- ◆費用 授業料1,600円～6,500円、ほかに教科書を各自購入。
- ◆申込 往復はがきは3月8日(木)(消印有効)までに、FAXは3月10日(土)までに必要事項を書き直接実施校へ。
インターネットは3月10日(土)までに下記HPから申込。

講習内容・日程・実施校等の詳細は、http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr_up/

または職業能力開発センター・校まで。

【問い合わせ先】産業労働局雇用就業部能力開発課 ☎03-5320-4719



東京労働局からのお知らせ

東京新卒応援ハローワーク、東京外国人雇用サービスセンターが新宿に移転しました！

東京労働局では、新規大卒者等の就職支援を専門的に行う「東京新卒応援ハローワーク」と外国人留学生等の就職支援を専門的に行う「東京外国人雇用サービスセンター」を設置し、専門的な支援メニューを駆使して就職支援業務を行っています。

本年2月20日、「東京新卒応援ハローワーク」と「東京外国人雇用サービスセンター」は、その拠点をこれまでの港区から新宿区へ移転し、大学生及び外国人留学生などの就職支援を引き続き積極的に実施します。

<東京新卒応援ハローワーク 業務概要>

- 対象者
 - ・大学院・大学・短大・高専及び専修学校等に在学中の方
 - ・上記学校を卒業した方で新卒扱いでの就職を希望する方
- 主な就職サポートメニュー
 - ・ジョブサポーターによる個別職業相談
 - ・大学等への訪問による個別相談、ガイダンス等の実施
 - ・各種セミナーの開催(職業興味検査、面接力アップセミナーなど)
 - ・会社説明会、就職面接会の開催
- 今後の主なイベント
 - ・3月6日(火)～8日(木) 就職面接会
(場所：東京新卒応援ハローワーク「出会いのフロア」)
今後も様々なイベントを開催する予定です。

<東京外国人雇用サービスセンター 業務概要>

- 対象者
 - ・卒業後日本で就職を希望している外国人留学生の方
 - ・「人文知識・国際業務」、「技術」、「技能」等の専門的・技術的分野の在留資格を所持している外国人の方
- 主な就職サポートメニュー
 - ・日本で就職を希望する外国人留学生に対する職業紹介、職業相談
 - ・専門的・技術的分野の在留資格の方に対する職業相談、職業紹介
 - ・専門的アドバイザーによる在留資格変更手続き等に関する相談
 - ・英語・中国語通訳員の配置による外国語での相談
 - ・各種セミナー(書類対策、面接対策、留学生対象就職ガイダンス)の開催
 - ・留学生対象就職面接会の開催

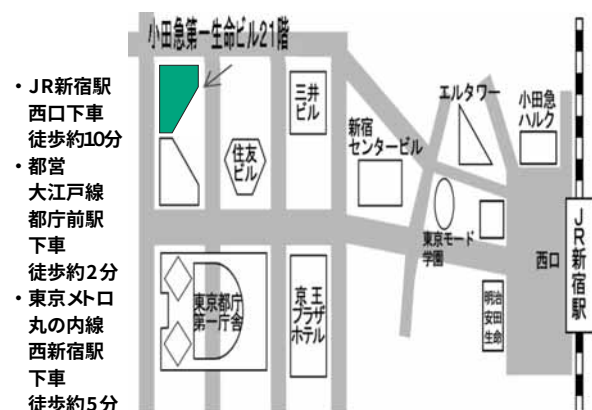
【所在地】

東京都新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル21階

【問い合わせ先】

東京新卒応援ハローワーク 03-5339-8609(代)

東京外国人雇用サービスセンター 03-5339-8625(代)



東京都の最低賃金

必ずチェック 最低賃金！ 使用者も 労働者も

最低賃金の名称		時間額(円)	効力発生日
地域別	東京都最低賃金	837	23.10.1
特定(産業別)最低賃金	鉄鋼業	852	24.2.18
	自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業、航空機・同附属品製造業	838	24.2.18
	出版業	838	24.2.18

詳しくは、東京労働局労働基準部賃金課(03-3512-1614 直通)又は最寄りの労働基準監督署まで
 東京労働局ホームページ <http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

★東京しごとセンターHPから一部のセミナーの申込みが可能です。<http://www.tokyoshigoto.jp/>

※上記セミナーの応募方法・問い合わせ先：電話にて申込みを受け付けます。ヤングコーナー ☎03-5211-2851

●●●●●●●●●● [求職者向け]東京しごとセンター多摩のセミナー ●●●●●●●●●●

★問い合わせ・申込み先：東京しごとセンター多摩 ☎042-329-4524 <http://www.tokyoshigoto.jp/tama/>

TOKYOはたらくネット
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>
 携帯版はこちら⇒

